

## ラウンドロビン方式(リーグ戦方式)順位決定法

※ルールブック P.136 に掲載されています。

順位は以下の順に決定する。

- ① 完了試合数の多い大学を上位とする。ノーショー、リタイアをした試合は完了試合とはならない。(男子は9本、女子は5本の試合全てノーショー、リタイアした場合を団体戦をノーショー、リタイアしたものとして扱う。)ただし、その相手大学は完了試合となる。例外としてリタイアした選手が医師の診断書または大会トレーナーの診断書を提出した場合は完了試合とするが、リタイアした選手は同日の他の試合に出場することができない。
- ② 勝率の高い大学を上位とする。  
大学の勝率 = 勝利した団体戦の数 ÷ 総対戦数 (行った団体戦の数)
- ③ 2つの大学が同率になった場合は、直接対決の勝者を上位とする
- ④ 3つの大学が同率になった場合は、以下の要素で順位をつける。
  - (1) 勝ちポイント数の多い大学が上位
  - (2) (1)が同じ場合、全試合の取得セット率が高い大学が上位  
※取得セット率 = 取得したセット合計数 ÷ 全試合のセット合計数
  - (3) (2)が同じ場合、全試合での取得ゲーム率が高い大学が上位  
※取得ゲーム率 = 取得したゲーム合計数 ÷ 全試合のゲーム合計数
- ⑤ ノーショウ、または失格者の取得ゲーム数は全て0とする。  
〔例：3セットマッチなら 60 60〕
- ⑥ けが等によるリタイアの場合は、勝者はリタイア後の残りのゲームを全て勝ったとして記録し、敗者はリタイアするまでにとったゲーム数を記録する。  
〔A対Bの3セットマッチで、Bが63 22の時にリタイアした場合、勝者はAでスコアはAから36 62 60と記録する。〕
- ⑦ 上記各項で順位が決定しない場合は大会要項に明記する方法で順位を決定する。  
(くじ引き、同順位、タイブレークゲームなど)